

SHÔBI

RECORDER ORCHESTRA

尚美リコーダーオーケストラ

第7回定期演奏会



1985年 11月30日 (土)

開 演 : 午後 6 時

会 場 : バリオホール

主 催 尚美リコーダーオーケストラ

後 援 東京コンセルヴァトアール尚美

P R O G R A M

第 I 部

- ・ FANTARE FOR A FESTIVAL C. Hand
祝典の為のファンファーレ
- ・ DIVERTIMENTO No. 3 M. Jacques
ディヴェルティメント 第3番
Serenade / Pastoral / Burlesque
- ・ SONATA Op. 1-3 J. Mattheson
3本のリコーダーの為のソナタ
- ・ PAVANS、GALLIARDS、and W. Brade
CANZONAS、1609 for five instruments
5声の舞曲集 より
No.10 Padvana-Galliard / No.14 Canzon
No.17 Canzon・Prima — Canzon・Secunda
- ・ ECHO FANTASIA J. P. Sweelink
エコー・ファンタジア
- ・ Est-ce Mars J. P. Sweelink
“それはマルスの神”変奏曲

— 休 憩 —

第 II 部

- ・ ODE II (1980年) 広瀬量平
オード(頌詩) 第2番
- ・ HERBSTLIED (1981年) H. U. Staeps
秋の歌
- ・ IDYLL II (1982年 委嘱作品) 広瀬量平
イディール(田園詩) 第2番
- ・ DIVERTIMENTO H. Sadler
nach rumanischen volksweisen
ルーマニア民謡によるディヴェルティメント
I (Leicht bewegt) / II (Mit Ausdruck)
III (Straff und schnell)

○ オード II (頌歌第二番)

広瀬量平

オードとは、古代において神々、英雄、勇者、優れた女性、時には山や木や建物に向って、あたかも人格を持ったものの如く朗々と唱えられた詩で、旋律を持って歌われた。今日では、紀元前5世紀の詩人ピンダウロス作の作品などが僅かに知られているだけである。その様な古代の頌歌を思い出したのは、1973年に2度目のインド旅行の折、巨大な遺跡アジャンタで沈み行く太陽に向って佛への讃歌が歌われるのを聞いた時だった。それは我々の国のお経とは全く違い、私がかねて心に描いていた古代ギリシャの頌歌の様であった。

○ イディール II (田園詩第二番)

広瀬量平

イディールとは田園詩とも訳され、古代ギリシャやローマの文学に多く登場する形式である。単なる牧歌パストラレと違う事は、田園での自然やそこでの生活、そして純情で素朴な恋物語、それに動物達や森、祭などが描かれる事である。この様な内容はギリシャばかりでなく、その素朴さ故にヨーロッパ、アジアどころか全ての人間に共通の何かに継がっていると思う。そして、それらはリコーダーという楽器が生まれ育った環境そのままではないか、という気がしている。

若い人ばかりのこの団体の、メンバーひとりひとりの青春の為に・・・と念じつつ作曲した次第である。

(’82 第4回 定期演奏会プログラムより)

————— M E M B E R —————

塩谷直子 (基礎コース)	片山千津子 (専門1年)
宮崎由美子 (専門1年)	荒巻朋康 (専門2年)
設楽由比子 (演研2年)	杉山雅彦 (演研2年)
生田明子 大森みさを	小林由香里 後藤裕子
佐藤薫子 園田浩子	竹内光代 安田直子
米山 徹 早崎靖典	堀部一寿 峰岸以久子
	(以上OB)

打楽器

奥野洋子
成清 弘

ギター・リュート

竹内太郎

ソプラノ

森 陽子

◆ 金子健治

昭和57年、尚美高等音楽学院・研究科卒。尚美リコーダーオーケストラ結成時より上杉紅童氏指導のもと指揮にあたり現在に至る。卒業後、東京リコーダーコンソートのメンバーとして放送、録音、コンサート等の活動に参加する。リコーダーを上杉紅童、花岡和生両氏に、また、指揮法を高橋利幸氏に師事。

◆ 広瀬量平

芸大作曲科卒業。作曲や執筆画で多才な活動を続けている。特に数々の芸術祭賞は、その活躍ぶりを裏付けるものである。現在は、京都大学で後進の指導も行っている。尺八'69年（レコード）、カラヴィンカ広瀬量平の音楽（レコード）、合唱組曲「カムイの森」、「天籟地響」（ラジオ音楽部門）等で芸術音楽祭優秀賞を受賞。「尺八と管弦楽のための協奏曲」では、NHK交響楽団の尾高賞を受賞した。リコーダーの作品には“ポーラタカ”、“ラメンテーション”、“メディテーション”、“イディール”、“オード”等があり、リコーダー奏者の間では欠かすことの出来ないレパートリーとなっている。

— 役 員 —

顧問	諏訪 幹 雄
指揮者	金子 健 治
部長	杉 山 雅 彦
副部長	設 楽 由比子／後 藤 裕 子 (OB)
会計	荒 卷 朋 康
マメージャー	設 楽 由比子／佐 藤 薫 子 (OB)
プログラム編集	塩 谷 直 子
コンサートマスター	荒 卷 朋 康